

鉄道ピクトリアル

2003年10月号 Vol.53 No.10 通巻No.737

〈特集〉 関西大手民鉄の列車ダイヤ

■表紙 タイガース補助標識を掲げた阪神特急……………東 影 淳
千船 2003-7-30
コンタックス645 ゴナーT*210mm 絞りf4.5 タイム1/1000 RVP100

■カラー

特集：快適電車・浪速流（1～8ページ）

館 利彦・岩井雄二・岡本文彦・阪本 直・森本裕之
……………和田康之・真鍋裕司・沼尾吉晃・和田京太

Pictorial Color Gallery 加古川線 晩夏……………和田 京太… 81

〔JR四国5000系・JR西日本223系5000番代「マリンライナー」
／JR北海道781系「ドラえもん海底列車」／近畿日本鉄道 84～88
21000系リニューアル車「アーバンライナープラス」ほか〕

■グラフ

Kansai 大手民鉄の列車ダイヤ 昨今のトピックス

……………構成：編集部…	33
阪急電鉄のダイヤから……………構成：成瀬伸夫…	38
阪神電車の甲子園野球輸送……………阪神電車鉄道同好会…	40
京阪 祇園祭の臨時ダイヤから……………和田 昌浩…	41
D51その一族—1115分の1の素顔—(60)……………構成：編集部…	42
京浜急行電鉄2003……………京急同好会…	44
小田急2600形—急行用に転じたこの一年……………長内 宏…	48
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）……………	89
えちぜん鉄道開業……………藤井信夫ほか…	96
2003京阪神地区 春の修学旅行臨……………松橋 均…	98
初夏の東北だより……………遠藤浩一ほか…	100
JR西日本特急電車トピックス……………佐々木晶朗ほか…	102
九州ニュース……………原 敬一・福井 弘ほか…	103
北陸線電化記念館オープン／2003年ブルーリボン・ローレル賞……………	104

■本文

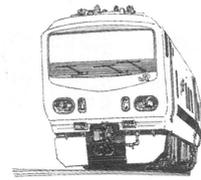
今月の話題：関西大手民鉄の列車ダイヤ……………編 集 部…	9
総論：関西大手民鉄の列車ダイヤ……………野中 祥史…	10
関西大手民鉄の列車ダイヤ 各論……………鉄道輸送・政策研究会…	18
大阪圏における通勤鉄道の整備計画	
中之島新線……………仁賀 剛…	50
奈良生駒高速鉄道……………奈良生駒高速鉄道(株)計画部…	54
関西大手民鉄ターミナル今昔……………高山 禮蔵…	58

*

鉄道の話題……………編 集 部…	49
日本鉄道建設公団 平成15年度事業計画……………赤澤 有二…	65
JR四国5000系／JR西日本223系5000番代 新形「マリンライナー」 ……………四国旅客鉄道(株)・西日本旅客鉄道(株)…	68
東京の電車100年を読む……………和久田康雄…	74
釜山国際鉄道・物流展から……………服部 朗宏…	78
タイ国鉄ウォッチング—2003年……………今津 直久…	105
存廃問題に揺れる北海道ちほく高原鉄道……………斎藤 幹雄…	106
銚子電気鉄道80周年記念イベントのあとさき……………根本 幸男…	112
連載・パーッと別線路観察学【9】……………石本 祐吉…	114
書評(480)『軽便探訪』……………和久田康雄…	117
7月のメモ帳……………	118
読者短信・情報ファイル……………	119
後部車から……………	123

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

関西大手民鉄の列車ダイヤ

関東と関西の大手民鉄は、車両や輸送・運転をはじめとしたサービスや鉄道全般の興味など、さまざまな面で昔から折々に比較されることが多く、もっぱらその軍配は阪大手民鉄に上がっていた。京阪間をノンストップで疾走する特急、大規模で壮観なターミナル、そして古くは阪急のP6、近鉄の2200形をはじめ名車の誉れ高い車両が勢揃いするなど、関西大手民鉄の魅力は高く、関東在住の鉄道ファンが関西の民鉄各社を見て、そのスケールの大きさに驚嘆したという話も、よく耳にしたものだ。その背景には、関東に対し関西の大手民鉄は各私鉄間、あるいは国鉄線との競合路線が多く、乗客獲得のために常にハイレベルなサービスの提供が求められていたことがあり、そうした要件が原動力になって、戦前・戦後を通じて大躍進を遂げ、関西圏の都市輸送において重要な役割を担ってきたのである。

ところが、1990年代以降「アーバンネットワーク」と名付けられたJR西日本による関西都市圏における輸送サービス向上のプロジェクト推進に伴い、大手民鉄の輸送需要をめぐる環境に変化が現れ、さらに景気の低迷や少子化など、社会状況の変化も加わり、各社ともに輸送人員が減少傾向に転じている。近年、こうした状況下で関西の大手民鉄は、多様な施策を展開し輸送需要の確保を懸命に図っている。鉄道事業における最大の商品ともいえる「列車ダイヤ」についても、利用者へいっそうきめ細かなサービスの提供を前提に、ここ数年で大きく様変わりしつつある民鉄も少なくない。本特集では、厳しさを増す周辺環境の中で、関西大手民鉄が進める輸送需要喚起の方策を、最近の列車ダイヤ構成などから探ってみたいと思う。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI

Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan